



# 7月8日 午前の部 市民交流センターでワークショップを開催！

## 「子どもを安心して 生み育てられるまちづくり」

市民交流センターの午前の部では、3つのグループに分かれてKJ法によるワークショップを行いました。

塩尻の子育て等について、「良いところ・困っているところ」「どうすれば解決できるのか・私にできること」「あったらいいな、こんなこと」を順に意見を出し合い、模造紙にそれぞれの意見を書いた付箋を貼っていき、ワークシヨップで出された意見をいくつか掲載します。



グループに別れて意見交換

### 良いところ

- ・ イベントが多く楽しめる。
- ・ 給食が自校給食であり、給食で地産地消が行われている。
- ・ 給食がおいしい。
- ・ 子育て支援センターや広場が充実。
- ・ 木育が行われていて良い。
- ・ 元気づき支援事業が充実している。
- ・ 自然が豊か。

### 困っていること

- ・ 市内に出産できる病院がないなど産科医の不足。
- ・ 公園の維持方法を改善して欲しい。
- ・ 公園が少ない。
- ・ まだまだ発達障がいについて理解が少ない。
- ・ 通学路の整備が進んでいない。
- ・ 保育園入園のハードルが高い。
- ・ 先生や保育士をもっと増やして欲しい。



発表する参加者

### どうすれば解決できる？ (私にできること)

- ・ 子ども遊び場に空き地を利用。山や川で遊ぶ。
- ・ 公園管理改善の実情を訴える。公園の看板を手作り。
- ・ 市民の手でみんなが集えるイベントや催しを開く。
- ・ 子育て世代の親が気軽に交流できる場所、イベント等を行う。
- ・ 地域の中で子育て経験者の力を生かして子育て支援。
- ・ 発達障がい理解の講座や人材育成事業をする。
- ・ 子育て情報看板をえんぱーくにつくる。
- ・ 地域の子ども達への挨拶、声かけを積極的にする。
- ・ 公園や小川の掃除や草刈を地区、保育園、学校やボランティアで行う。
- ・ 各地域でみまもり隊をつくらせて通学路をまわる。

### あったらいいなこと

- ・ 地区ごとの土曜日学校。
- ・ 自然体験の時間を確保。
- ・ 旧保育園の活用。
- ・ 各支所に児童館要素。
- ・ 一人親世帯への支援。
- ・ 遊びのリーダーの育成。
- ・ 企業内保育所。
- ・ 急なときに子どもを預けられる環境を増やす。
- ・ 孫育て講座。
- ・ ボランティア学生の学習塾。
- ・ 森林教室での間伐体験。
- ・ 自校給食の継続。給食調理員の研修会をし、自校給食のレベルアップを図る。
- ・ 幼稚園への給食の支給。
- ・ 託児、産婦人科医の設置。
- ・ 「ゆっくり走ろう」の看板や通学路の看板を増やす。
- ・ ファミリーサポート料金の引き下げ。



たくさんの付箋が貼られた模造紙